

# 公益社団法人びわ湖大津観光協会 第三次中期ビジョン【概要版】

令和5年度～令和7年度（2023年4月～2026年3月）

## 【中期ビジョン策定の趣旨】

- ・本協会では、令和2年度～令和4年度（2020年4月～2023年3月）を対象期間とする「第二次中期ビジョン」を策定し、「巡るまち、クールなまち・大津へ」をテーマとする取組を推進してきた。この成果を継承しつつ、①大津市が令和4年3月に策定した「第3期大津市観光交流基本計画」の目標達成、②コロナ禍の影響で大きく影響を受けた市内観光業の回復、③世界的に対応が強く求められる「持続可能な観光地づくり」、に資することを指針として、ビジョン策定を行った。
- ・本中期ビジョンの対象年度には、NHK大河ドラマ「光る君へ」の放送、「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ大会」の開催、大阪・関西万博が開催される（2025年）など、大津市の観光に大きな影響のある大型イベント開催も予定されている。
- ・第3期大津市観光交流基本計画の将来像である「来訪者からは、選ばれ続ける大津。市民からは、紹介したい大津」という、「長期滞在」や「市民との交流を楽しみに来訪する」、大津を「第二のふるさと」と感じるファンの創出、市民も大津に愛着を持ち、来訪者をあたたかく迎えている未来を目指して、本ビジョンの推進を行った。

## 「公益社団法人びわ湖大津観光協会 第三次中期ビジョン」の概要

### テーマ：「もっと、“びわ湖大津”」

「市民が地域をより良くしたいと考えるシビックプライドを地域に根付かせる」、「巡るまち大津」（循環型社会）、「クール大津」（循環型経済）の推進により持続可能な観光地づくりを推進する。



## ■ 基本方針と施策

項目	第3期大津市観光交流基本計画	(公社)びわ湖大津観光協会の第三次中期ビジョン
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"><li>◆もっと行きたくなる・もっと過ごしたくなる大津</li><li>◆えらばれる大津（来訪者）、誇れる大津（市民）</li><li>◆えらばれ続ける大津（来訪者）、紹介したい大津（市民）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆第3期大津市観光交流基本計画実現に向けて、観光協会の機能（ディスティネーションマネジメント / マーケティング機能）を活用し、「もっと行きたくなる・過ごしたくなる大津」の実現をはかる。</li><li>◆持続可能なまちづくりに寄与する「観光」戦略の推進。</li></ul>
基本方針1	<ul style="list-style-type: none"><li>◆オンリーワンを感じられる「大津ならではの魅力」の向上</li><li>施策① あらたな興味や認知を獲得するコンテンツの提供</li><li>施策② 付加価値の高いコンテンツの充実</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆「大津ならではの魅力」を体験できる観光コンテンツ（商品）の創出。<ul style="list-style-type: none"><li>①新しい観光コンテンツづくり</li><li>②高付加価値な観光コンテンツづくり</li><li>③上記コンテンツづくりを、産業や文化の維持発展に繋げる取組の実施</li></ul></li></ul>
基本方針2	<ul style="list-style-type: none"><li>◆安心して観光を楽しむことができる環境の充実</li><li>施策① 安心・安全な旅の提供</li><li>施策② 誰もが快適に観光を楽しむことができる受入環境の充実</li><li>施策③ 市民生活と調和した、持続可能な観光の推進</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆多様な旅行者に対応できるユニバーサルツーリズムの推進及び市民生活と連携した持続可能な観光地づくりの推進。<ul style="list-style-type: none"><li>①ユニバーサルツーリズムを意識した受入環境の整備</li><li>②市民と一緒に取組む観光事業創出や受入環境整備の推進</li><li>③SDGsを意識した観光事業を推進をする</li></ul></li></ul>
基本方針3	<ul style="list-style-type: none"><li>◆来訪につながる効果的なプロモーションの実施</li><li>施策① デジタルを活用したプロモーションの展開</li><li>施策② 機会を捉えた情報発信の強化</li><li>施策③ 来訪者の目的に沿った販売促進</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆来訪につながる効果的なプロモーションの実施<ul style="list-style-type: none"><li>①DXの推進</li><li>②映画・ドラマや大型イベント等とタイミングを合わせた情報発信の実施</li><li>③大津の観光コンテンツ×ターゲットを明確にしたプロモーションの実施</li></ul></li></ul>

## ■ 推進体制等

項目	第3期大津市観光交流基本計画	(公社)びわ湖大津観光協会の第三次中期ビジョン
推進体制	<ul style="list-style-type: none"><li>◆進捗管理（PDCA サイクル）</li><li>◆計画推進体制の整備と情報共有（大津市、観光協会、関係団体）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆大津市計画のPDCAサイクルと情報共有への協力</li><li>◆観光協会内でのPDCAサイクルの実現</li><li>◆びわ湖大津観光協会の推進体制の整備</li></ul>
その他	(大津市民憲章)	◆大津市民憲章の精神をいかした、次代に続く「新たな観光都市＝大津」づくりを推進するために、観光事業と市民のベクトルを合わせる。

# 「公益社団法人びわ湖大津観光協会 第三次中期ビジョン」 取り組みの方向と具体例

## 目指す姿

◆観光協会の機能強化のための、「マーケティングデータ」収集、分析のための体制の整備 ◆CRMにつながる顧客データの収集、分析の検討

## 基本方針 1 大津ならではの魅力を体験できる観光コンテンツ（商品）の創出

◆大津ならではのコンテンツツーリズム（かるたの聖地・大河ドラマ連動等の歴史資源系コンテンツ）、（大津祭お囃子体験・大津絵踊り等の新たな取組の観光コンテンツ化支援） ◆シーズンライトアップの継続や追加・改良 ◆びわ湖や自然を活用したアクティビティの開発支援 ◆びわ湖での漁業体験、びわ湖での環境学習などびわ湖を活用したプログラムの創出 ◆SDGs を意識した観光プログラムの開発（文化財修復支援などの観光プログラム化） ◆びわ湖疏水船事業の活用 ◆社寺や祭りと連携した高付加価値プログラムの開発（特別体験、特別拝観など） ◆交通、宿泊、飲食、土産物（製造・販売）に加えて、1次産業、2次産業等と連携した体験プログラム等の観光コンテンツづくりの検討

## 基本方針 2 多様な旅行者に対応できるユニバーサルツーリズムの推進及び市民生活と連携した持続可能な観光地づくりの推進

◆多様な旅行ニーズ（国籍、宗教、食、ジェンダー、障害）に対応する事業者向けセミナー等の開催 ◆ユニバーサルデザインの推進 ◆多言語対応の推進 ◆ガイド人材の確保とブラッシュアップ ◆観光人材の確保に関する支援策の検討 ◆観光客のストレス・不満等の把握（調査） ◆市民向け観光コンテンツ体験会の実施 ◆市民の観光事業への関わり方を増やす施策の検討（市民によるプログラム開発や情報発信施策の検討） ◆観光プログラムへのSDGs視点の導入支援（表彰制度など）

## 基本方針 3 来訪につながる効果的なプロモーションの実施

◆SNSを活用した情報発信やプロモーション ◆来訪者情報のデジタル化推進やファンづくり施策 ◆大河ドラマ・映画・滋賀国スポ・障スポ、大阪・関西万博等の大型イベント・文学賞等文学芸術との連携 ◆湖信会社寺等の大型行事との連携 ◆ターゲット設定を明確にした観光プロモーションの実施 ◆教育旅行誘致施策 ◆MICE 誘致施策

## 推進体制

◆観光協会内（部会等）内での情報共有と進捗管理 ◆観光協会の組織体制についての検討（会員のあり方、内部組織・人材のあり方、市や地域観光協会との関係性、事業の構造、財源等の確保、観光協会の機能・役割の整理、日本版 DMO 登録に関すること等） ◆観光協会の旅行業（着地型）やランドオペレーション機能の充実

## その他

◆市民向け「大津の観光」講座やセミナー等の開催

# 「公益社団法人びわ湖大津観光協会 第三次中期ビジョン」の数値目標（KPI）令和7年度

本協会の第三次中期ビジョンは、大津市観光交流計画と連携した方針・施策を設定したため、大津市の設定した数値目標を目標とすることになる。その上で、本協会の中期ビジョンの方針に沿った数値目標を設定する。

### ①成果に関する指標（令和7年度）

数値目標項目	本協会 KPI	大津市 KPI （ ）内は令和元年実績
観光消費額	1,982 億円（大津市の KPI 達成）	1,982 億円（1,845 億円）
総宿泊者数	165 万人（協会独自目標）	144.2 万人（134.8 万人）
外国人宿泊者数	35 万人（協会独自目標）	19.7 万人（19.7 万人）
リピート率（3回以上の来訪者割合）	3 回以上の来訪者割合=47.1%（大津市の KPI 達成）	3 回以上の来訪者割合=47.1%（42.4%）
来訪者満足度（大変満足+満足の割合）	大変満足 + 満足の割合=62.1%（大津市の KPI 達成）	大変満足 + 満足の割合=62.1%（46.9%）

### ②事業実施に直接関連する指標（令和7年度）

基本方針	関連事業	本協会 KPI
基本方針 1	・新しい観光コンテンツの開発数	60 コンテンツ / 3年間
	・高付加価値コンテンツの実施数	30 コンテンツ / 3年間
	・産業や文化の維持発展に繋げる取り組みの実施数	50 取り組み / 3年間
基本方針 2	・ユニバーサルツーリズム（UT）に関する取り組み数（食、UD、多言語案内等） ・ガイドの育成施設数、育成数	UT への取り組み数：6 取り組み / 3年間 ガイド育成施設：20 回 / 年 育成ガイド数：延べ 150 人 / 年
	・市民との連携による活動数 ・市民の観光事業推進への理解度	市民連携活動：15 事業 / 3年間 市民観光理解度：令和 5 年度調査後設定
	・SDGsの取り組み数 ・SDGsに取り組む会員数	本協会取り組み数：30 取り組み / 3年間 会員取り組み数：全会員が取り組んでいる / 令和 7 年度
基本方針 3	・DX 施策の実施数	DX 施策の実施：6 取り組み / 3年間
	・情報発信数 ・HP のアクセス数、SNS フォロワー数	情報発信数：10 回 / 令和 7 年度 HP アクセス数：200 万 / 令和 7 年度 SNS フォロワー数：3 万 / 令和 7 年度
	・教育旅行のプログラム利用数 ・MICE 獲得数	教育旅行の誘致数：20 団体 / 令和 7 年度 MICE（学会）獲得数：10 件